

川崎医療福祉大学オープンアクセスポリシー

1. 趣旨

川崎医療福祉大学（以下「本学」という。）は、本学における研究成果を学内外に広く公開することにより、学術研究のさらなる発展に寄与するとともに、地域・社会への説明責任を果たすことを目的として、オープンアクセスに関する方針を以下のように定める。

2. 研究成果の公開

本学は、川崎医療福祉学会が発行する和文誌及び英文誌に掲載された研究者の研究成果を、「川崎医療福祉大学学術機関リポジトリ」によって公開する。なお、出版社、学協会等が発行する学術雑誌等に掲載された研究成果についても公開することができる。ただし、研究成果の著作権は本学には移転しない。また、本学の教員が当該リポジトリ以外の方法で公開する場合は、それも認められる。

3. 適用の範囲

本方針は、本方針施行後に発行される研究成果に適用する。

4. 適用の例外

研究成果の公開が不適切であると判断される場合には、本学は当該研究成果を公開しない。

5. その他

本方針に定めるもののほか、オープンアクセスに関し必要な事項は、関係者間で協議して定める。

令和6年4月1日